

平成 20 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社ジェーシー・コムサ
 代 表 者 代表取締役社長 和 田 隆 介
 (コード番号 2876)
 問合せ先 責任者役職名 専 務 取 締 役
 氏 名 野 田 忠 克
 電話 03-5722-7261(代表)

特別利益の計上及び平成 20 年 3 月期(連結・個別)通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 25 日の決算発表時に公表いたしました、平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の通期業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 平成 20 年 3 月期 連結業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 25 日発表)	15,900	320	180	100
今回修正予想(B)	16,200	490	290	220
増減額(B-A)	300	170	110	120
増 減 率(%)	1.9	53.1	61.1	120.0
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期)	19,806	241	83	△486

(2) 平成 20 年 3 月期 個別業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 25 日発表)	13,000	210	130	60
今回修正予想(B)	13,500	360	220	200
増減額(B-A)	500	150	90	140
増 減 率(%)	3.8	71.4	69.2	233.3
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期)	17,419	241	129	△411

2. 修正理由

(1)通期の連結業績予想の修正理由

通期における売上高については、ピザ関連事業部門及び外食事業部門ともに予想より増収となる見込みであります。特に中国産の食材に対する安心・安全面での消費者心理の影響などにより、国産食材中心の当社グループの外食事業部門にとっては1月以降から売上げが好調に推移する要因となっております。ピザ関連事業部門でもまた中国産の食材原料の安全不安により、食品他社から国内生産に特化している当社工場への発注が増加したり、1月～3月の需要閑散期に入りましても引き続きエスニックブレッドの販売などが順調に推移しております。

このような売上面での好調さに支えられ、チーズ・小麦粉などピザ関連事業での主原料の調達コストの高騰による大幅な製造コストアップがあったものの、不採算製品の販売を見直したり、工場作業効率改善などの原価低減により、当初予想から営業利益は170百万円増益の490百万円、経常利益は110百万円増益の290百万円となる見込みであります。また、当期純利益については、経常利益段階までの増益要因に加えて長期保有投資有価証券売却益などの特別利益の計上により120百万円増益の220百万円となる見込みであります。

(2)通期の個別業績予想の修正理由

上記「連結の通期業績予想の修正理由」と概ね同様の要因により、当初予想を上回る見込みであります。

3. 特別利益の発生及びその内容

当社の持分法適用会社であります株式会社ジェー・シー・シーの所有株式のうち280株を譲渡することに伴い、特別利益10百万円(連結)、同43百万円(個別)を計上する見込みであります。なお、今回の株式譲渡後も引き続き同社は持分法適用会社であります。

(注)上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上